

在宅取組型(小学校)

学校名等	輪之内町立大藪小学校
実施日時	令和3年7月21日(水)~8月26日(木)
会場	各家庭
参加人数	191世帯の親子
学習課題(分野)	「話そう!語ろう!わが家の約束」運動
運営者の願い	例年は、1年生対象に「1家庭1実践」を行ってきたが、今年度は、より実践が進むように、対象を全校児童に広げ、「話そう!語ろう!わが家の約束」運動に取り組むことにした。実施日は、家庭の日に設定し、取組後も家庭の日を意識して家庭教育ができるようにした。家族で約束を決め、取組結果を見える化し、お互いの思いを伝え合うサイクルが取組後も定着することを期待している。

学習の内容

<取組内容>

①家族で話し合っ「話そう!語ろう!わが家の約束」を決める。

(例) ・目を見てあいさつするよ。

・毎日夕食の時に今日の出来事を話すよ。

・家の仕事を分担するよ。

・学習の時間には家族もテレビを消して、本や新聞を読むよ。等

② 取組用紙に評価を記録する。 ※見届けは、花丸やシールで見える化

③ 実践中や実践後に、家族で互いの思いを伝え合う。

<実践カードの紹介>



<取組内容の一例>

- ・家族みんなで料理をする。
- ・今日楽しかったことを話し合う。
- ・大きな声で、目を見て、家族とあいさつをする。
- ・お手伝いをする。
- ・「ありがとう。」「ごめんね。」が素直に言える。
- ・あったか言葉を使う。
- ・ゲームの時間を守る。

<メッセージ紹介>

<わが家の約束>

☆何かしてもらったら恩返し、そして最後に「ありがとう。」

子どもからおうちの人へ

・この取組をした結果、家族の笑顔が増えた。これからもずっと笑顔でいてね。

おうちの人から子どもへ

・「ありがとう。」の言葉はいつも生活の中にあふれています。一番誰よりこの言葉を伝えてくれるのはあなたです。見習わねば。

<わが家の約束>

☆目を見てあいさつをする。

子どもからおうちの人へ

・ママ、大好き

おうちの人から子どもへ

・目を見てニコニコあいさつしてくれてありがとう。かわいかったよ。

<取組の成果>

・取組日を「家庭の日」に設定したことで、各家庭が「家庭の日」を意識して、子供とふれ合うことができた。

・取組の見届け(花丸やシール)があったことで、子供の意欲付けになった。また、取組終了後、子供と保護者とのメッセージの交換があったことで、お互いの気持ちを共有することができた。



「家庭の日」が特別な日常に

親子で一緒に取組を考え、家族みんなが同じ目標に向かって実践できたことで、家族とふれあう機会が増え、「家庭の日」が特別な日常となりました。



自己肯定感の育成

取組の評価やメッセージ交換をしたことで、子ども達はやりきったという充実感や達成感を得て、自分に自信をもつことができ、自己肯定感の高まりにつながりました。



実践を各家庭へ紹介

実践の一例を通信にまとめて紹介したことで、心温まる実践を全世帯で共有することができました。